

御八日踊り 伝承され続ける鉦踊り



↑川床 4 公連鉦踊り保存会



↑唐隈芸能保存会（かさ踊り）

本町の伝統行事である御八日踊りが8月8日、町内の神社に奉納されました。

同日は、各神社で神事が執り行われた後、各地区に伝承されている鉦踊りや棒踊り、種子島踊り、かさ踊り、手踊りなど多彩な舞が披露され、鐘や太鼓の音が、町内一円に響き渡りました。

汐見の若宮神社では、神事後昭和53年から伝承されてきた汐見小学校の樽太鼓で幕が開けられ、猛暑のなか一生懸命太鼓を叩いていました。

その後各地の踊り子たちが次から次へと、汗だくになりながら勇壮な舞を披露し、観覧に訪れた地区民から、たくさんの拍手が送られていました。

今年も、昨年引き続き赤潮の被害がありました。その悪夢を吹き飛ばすかのような踊り子たちの舞には圧倒されました。



↑汐見小学校（樽太鼓）